

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年2月23日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No.10揚水井運転状況
2015.11.12(木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015.11.16(月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2023.12.28(木)	13	/	91	/	19	/	23	/	89	200	240	/	汲み上げ中
2024.1.1(月)	/	19	/	45	/	16	/	59	/	190	/	130	汲み上げ中
2024.1.4(木)	11	/	97	/	23	/	19	/	82	200	260	/	汲み上げ中
2024.1.8(月)	/	37	/	35	/	14	/	58	/	210	/	140	汲み上げ中
2024.2.1(木)	※3	/	※3	/	12	/	19	/	99	220	250	/	汲み上げ中
2024.2.5(月)	/	※3	/	※3	/	15	/	※3	/	210	/	130	汲み上げ中
2024.2.8(木) ① ※1	11 ※4	29	97 ※4	39	12	15	20	49	97	210	260	130	汲み上げ中
2024.2.12(月) ② ※2	11	29 ※4	97	39 ※4	12	15	20	46	97	210	260	140	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	11	29	97	39	12	15	20	46	97	1010	260	140	

※1 No.10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No.2、No.4、No.6、No.8、No.12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No.10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No.1、No.3、No.5、No.7、No.9、No.11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.15	0.09	0.35	0.26	0.01	0.01	0.11	1.00

※A No.1~12: 2/11(日)~2/12(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024.2.5(月) ※B	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	2.9	2.5	0.0	41.8	9.7	4.8	20.9	82.9
2024.2.8(木) ①×④	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.2	1.8	17.1	25.6	2.5	2.2	14.0	65.7
2024.2.12(月) ②×④	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.2	1.8	16.1	25.6	2.5	2.2	15.1	65.7
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.2	1.8	16.1	25.6	11.9	2.2	15.1	75.1

※B 参考(前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No.10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものの。